

新年あけまして おめでとーいごいませ  
す。今年は何となく、ゆっくり穏やかに過  
ごしていきたいと思ひます。最近、授業中  
でも携帯を見ている学生を多く見かけま  
す。あまりにも望々と見ているので、もし  
かしたらこちらの勘違いかと思へる程で  
す。手際も良く、さっと読むと返信をしま  
す。その間二〜五分。教員がそばにいて  
も気付かない様子です。それだけなら緊  
急だと思へますが、その後  
も携帯を手元に置き、読ん  
では返信を繰り返します。  
授業中であるのだから、携  
帯の使用はしないようにと  
注意しますが効果が有りま  
せん。送信されたのを知る  
と、確認したいのか、させ  
られているのかのどちらか  
は分かりませんが、彼らに  
とって最優先課題である事  
が分ります。

ソーシャルメディア、SNSなどと称さ  
れているツールは若者の間にあつという間  
に浸透して、その利用価値と共に、なくて  
はならない物となり、現在では依存症と  
なっている若者が増えていゝるようです。そ  
して、その先にネットいじめという新しい  
形態のいじめが生まれ問題となつていま  
す。すぐに返信しないと攻撃される・書き  
込んだ一言が誰かの意に沿わず無視をされ

学
生
相
談
室  
だ
よ
り
87  
 カウンセラー・教授 白石まりも

る・罵倒される等々、ニュースには関連記  
事がたくさん出ています。先日、ライ  
ンで無視されたり、死ぬ・存在自体がうざい  
等の言葉を書き込まれ、自殺した女子高生  
がいました。痛ましいことです。しかし、  
高校側はいじめの実態は見つけられなかつ  
たと発表しました。面と向かつて言つたわ  
けではないし、暴力も無いという事がいじ  
めが無いという事ではない事は、十分認  
識されているのではないで

しょうか。存在を無視され  
る、死ぬ・うざいなど目の  
前では言えない事も書き込  
むことは簡単にできてしま  
います。しかし、言葉は残  
り何度でも見返す事で傷が  
癒えることはありません。  
目に見えにくく、深刻さが  
分かりにくいのも、問題の  
発覚が遅れる要因となつて  
いゝるようです。

二松学舎大学では、学生の皆様が学生生  
活を有意義に過ごして頂く為に、相談室が  
有ります。お子様が理由が分からないがふ  
さぎ込んでいたり、大学に行きたがらない  
など気になる事がございましたら、ご遠慮  
なくご連絡ください。

### 学生相談室ホームページ

<http://www.nishogakusha-u.ac.jp/sodansitu>

二松学舎大学トップページ

▼  
在学生の方

▼  
学生サポート

▼  
学生相談室



九段キャンパス別館 1階 03-3265-3760(直通)